



横島小学校だより No.3 「考動」

※子どもたちが考えた造語「自分で考えて動く」意

【2週目に入りました】

12日(金)には、歓迎遠足を行いました。その際、子供達には2つお話をしました。一つは、遠足の目的と3年前の4月14日9時26分と16日1時45分に発生した熊本地震についてです。

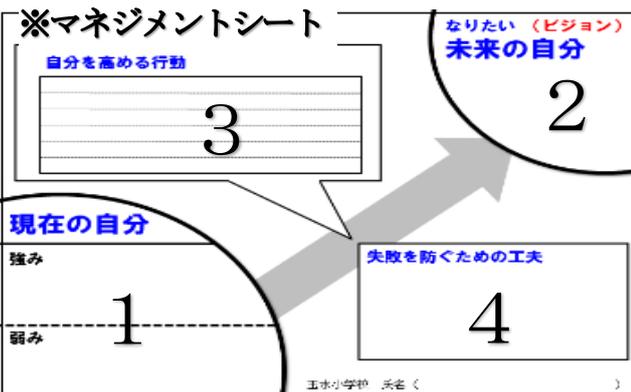
地震の時に、特に必要な力として認識されたのが、避難所生活の中での「共感力」の大切さと避難する際や避難所で生活する中で、「自分で考え(判断し)行動する力」でした。

この二つは、その時だけ、発揮しようとしてもできないので、学校生活や授業、行事などで、高めていこうということを伝えました。

1 自分で考え行動する力「考動力」

本校で子供達に育てたい力の一つに考えているのが、「考動力」です。この「考動力」には、二つの意味があります。一つは、周囲の状況を把握し、その時に必要なことを考えて行動できる力です。

そしてもう一つが、目標を持って取り組み、振り返って修正しながら自分を高めていく思考(マネジメント的思考の)ことです。



まず、現在の自分の「強み」(よい面)と「弱み」(課題)を1のところに記入します。そして、1年後または、数年後の「未来の自分のありたい姿」を2のところに記入します。そして、それを達成するために自分が取り組むこと「自分を高める行動」を3の部分に記入します。4のところは、自分の弱みや気の緩みからおこる「失敗を防ぐ工夫」を記入します。

そして、途中で振り返り、反省しながら自分の取組(行動)を修正していきます。これは、子どもたちが大人になり社会に出たとき、とても役に立つ考え方です。組織を動かすマネジメントにもつながるものです。

学校では、委員会活動や行事など行う際には、この考え方で、ありたい姿を描いて取り組んでいこうと考えています。

前回紹介した大谷翔平選手のマンダラ・チャートも「自分で考え行動する力」の育成に役に立つものです。

低学年には、少し難しいですが、担任の先生や保護者の方で、少しかみ砕いて補足していただければと思います。

2 歓迎遠足!



4月12日(金)歓迎遠足の様子です。絶好の天気にも恵まれとても気持ちのよい一日でした。児童会の子供達が、進行をしてくれました。最初は、1年生の自己紹介がありました。そして、レクリエーションは、じゃんけんピラミッドでした。じゃんけんをしながら勝ち続けると合格になります。大勢の子供たちが合格していました。その後、おいしいお弁当を食べました。みんなおいしそうに食べていました。

3 承諾書!

4月初めにホームページ等への写真及び動画の掲載について、承諾書の提出をお願いしました。ホームページ等への個人情報の掲載については、承諾が必要ですのでご協力をお願いします。ホームページは、パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでも見ることができます。横島小学校で検索していただくか、右下のQRコードを読み取ってご覧ください。

できるだけリアルタイムでの更新を心がけていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

